

※ 今週のアウトルック(8/31～9/4)

先週ドル円、クロス円ともにほぼ横ばい状態でしたが、
金曜日、ドル円は深夜時間帯に160円を突破、クロス円は若干の下落となりました。
FRBの金利引き上げ観測が高まっていることが影響しているようです。

今週はまず、死守ラインと考えられていたドル円の160円を突破したことが、
どのように影響するかを確認したいところです。
このまま容認されてしまうのか、再び大規模な協調介入があるのか、
月曜日の動きに注目です。

先週ドル円は小動きな展開が続きましたが、金曜日の深夜帯に160円を突破しました。
FRBの利上げ可能性が上昇していることが影響しているようです。

今週はまず、このまま160円超が容認されてしまうのかどうか注目されます。
容認されてしまった場合には、いずれ165円近くまで上昇する可能性が高まります。
再び協調介入があった場合には、どの程度まで下げられるかが注目されます。

ドル円の予想レンジは、155円～165円です。

ユーロドルは金曜日に下落して1.16を割り込んでそのままNY市場を終了しています。
協調介入がなければ、再び1.14付近を目指す展開となる可能性が高まるかもしれません。

ユーロ円は先週、186円付近のレジスタンスをブレイクできないまま、
週末には185円台前半まで下落して、そのまま終了しています。
再び184円付近まで下落する可能性も浮上してきたように思います。

ユーロ円の予想レンジは、183円～188円です。

ポンド円も217円後半のレジスタンスに苦戦した末、216円台後半まで下楽して
そのまま週末を迎えています。
しばらく一進一退が続く可能性もあるように思います。

ポンド円の予想レンジは、215円～220円です。

日経225は日銀の利上げの可能性が高まっていることなどから、
週後半は下落しています。
しばらく6万5千円から6万8千円付近までのレンジ内で推移する可能性も
浮上してきたように思います。

＊免責事項＊

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。